



3月8日 (火曜日)

発行所 三和新聞社 平市六丁目 電472番

三和新聞

THE SANWASHIMPO 第259號 (昭和29年6月17日第三種郵便物認可) 日刊 (日曜・祝・祭日を除く) 購読料 1ヵ月 50円

平市長選にまたまた波紋

関内氏擁立一本化の申入れ

木村清治翁、爆弾提言

平市次期市長選は諸橋現市長、野崎満藏両氏の出馬が決定的となり両者の宣傳戦が、たけなわになつてゐる。七日石城政界の元老代議士木村清治翁が平市政革新会会長萩原義雄氏を訪問、諸橋、野崎両氏の出馬を断念させ、関内正一氏を擁立して一本化する提言を行つたので平市政界にまたまた大波紋を投げかけてゐる。

七日平市政革新会を訪問した木村清治翁は、

次期市長選挙に諸橋、野崎を立候補して一騎打ちすることは両同志相争ひとなつて平市の平和のために面白くない、いま諸橋市長の側近と會つて話し合つて、諸橋市長の再出馬を断念させる見通しがあつた。よつて野崎市長の出馬もこの際見合わせ、平市の平和のため代議士連に取られた関内正一氏一本化するよ

ヤミ取引は出来ぬ

革新會 柴田徳二氏談

もし、革新會が木村氏の意見を容れ、またこれは関内氏の本意でも、これらから革新會は政治のヤミ取引をしてゐるやうな印象を与へ、降氏一本で進む方針である。

私は立候補する

木村氏の一本化工作について、八日諸橋市長は「起意に変わりはない」と次のように語つた。私が立候補を断念するかのようなことは私の関知するところではない。私は誰が立候補しようと断固出馬する。

諸橋市長は断固立つ

諸橋派 金古議長談

木村清治翁提言は諸橋市長の陣営にも大きなショックを与へ、金古議長は「諸橋市長の起意は何ら変わりはない。今明も諸橋市長と話し合ふ市長の執意は固く、何ひとも平市政界では次の巨魁、第二回シ

両陛下、平駅を御通過

四月四日、五分間停車 天皇、皇后両陛下は四月四日平駅、皇居回廊は四月四日平駅

革新派幹部逮捕か

平署では某革新派の選挙違反事件につき内偵をすすめていたが、確証をつかんだ模様で、今明日中に某氏を逮捕、自宅捜索を行う模様。三和村方面で生活困窮者数名を買収した疑い。

市政會も団体届出

平市政會の身元とされる平市政會では九日、政務委員の届出を行つた。主任委員は、多田井笑次郎、坂本眞藏、野崎武藏、大泉信雄氏など、次期市長選に諸橋現市長を擁立する。炭車にはさまれ死亡

暗い土木、で泥仕合

志賀土木委員の解任動議で賑わう 八日の平市臨時市会では昨年のように開議長に真木根氏を選出た。平市臨時市会では昨年のように開議長に真木根氏を選出た。平市臨時市会では昨年のように開議長に真木根氏を選出た。

平市会、てんやわんや

八日の平市臨時市会では昨年のように開議長に真木根氏を選出た。平市臨時市会では昨年のように開議長に真木根氏を選出た。平市臨時市会では昨年のように開議長に真木根氏を選出た。

忙がしい、志賀伝吉市議

志賀市議は平市議の土佐、行政 志賀市議は平市議の土佐、行政 志賀市議は平市議の土佐、行政

平商工会議所 常議員推薦

平商工会議所常任議員会は七日開かれ推薦議員九名を次のように決めた。山原孝雄(皇野化学) 林田

デコボコ調整

平市職組 平市役所職組では八日午後一時から委員を開き、さきに市当局に要求した給料の由田調整の資料を作成、近々交渉を行うことになつた。

調理師講習會

常務市役所衛生課では平保健所から栄養士を招き、二十三日から二十七日まで毎日午前九時から公民館で調理師講習會をひらく。

も不正があるかのようなことを云ふするのは妄言だ、われわれ土木委員も市民から白眼でみられる、志賀君は責任を負つて土木委員を辞任すべきだ。 志賀君が責任を負つて土木委員を辞任すべきだ。 志賀君が責任を負つて土木委員を辞任すべきだ。

平餅 御菓子司 松月堂 平市銀座 街電206 平餅販賣取扱店 常盤市...市役所入口...要屋 勿来町...駅前...安島商店

